

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
会長 内藤 則義
〒221-0825
横浜市神奈川区反町3-17-2
電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
編集 「身障かながわ」編集委員会
編集委員長 新井 修身
印刷 株式会社あんざい

- 令和4年度事業報告並びに収支決算.....①
□県身連を退職して.....②
□就任あいさつ.....②
□県身連新職員紹介.....②
□市制施行九十周年記念事業.....③
□ねんりんピックかながわ2022とパラスポーツ体験を.....③
□県身連肢体部・野外活動のご案内.....④
□神奈川県身体障害者福祉大会案内.....④
□二宮半周観光旅行.....⑤
□みんなの広場.....⑤
□私にとっての障害者スポーツ.....⑥
□県身連行事予定.....⑥
□編集室から.....⑥

令和4年度
事業報告並びに収支決算

県身連の令和4年度事業報告と収支決算が、理事会並びに評議委員会において、原案通り承認されました。

令和4年度の各事業の実施にあたりましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得ながら着実な執行に努めました。

団体の自主事業としては、日本身体障害者福祉大会(録画配信)や関東甲信越静岡ブロック協議会代表者会議(静岡市・東京都)への参加、日身連と連携して情報収集や要望活動を行いました。

県補助事業については、身体障害者福祉大会を秦野市で開催し、安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、身体障害者相互の連携を深め着実な推進を図りました。県から受託運営している神奈川県障害者社会参加推進センターとしては、身体・知的・精神障害

令和4年度神奈川県身体障害者連合会事業決算

(単位:円)

Table with 4 columns: No, 事業科目, 決算額, 予算との増減. Rows include 1 管理費, 2 人件費, 3 会議費, 4 負担金, 5 雑費, 6 管理諸費, 7 地域団体組織強化費, 8 広報活動費, 9 身体障害者福祉推進活動費, 10 部会活動費, 11 日身連大会参加費, 12 相談事業費, 13 体育振興費, 14 福祉大会費, 15 社会参加推進センター事業運営費, 16 神奈川県障害者スポーツ振興事業費, 17 音声機能障害者発声訓練事業費, 18 県障害者スポーツ大会開催費, 19 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣費, 20 精神バレーボール関東ブロック予選会開催費, and a total row.

者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に努めるとともに、理解促進の講習会や文化芸術祭を伊勢原市で開催し、障害者に対する理解と認識を高めるための啓発を行いました。また、当財団の貴重な財源確保を図るために引き続き効率的な運営に努めました。

スポーツ振興事業においては、全国大会の予選会を市町村・関係団体等の協力を得て開催し、栃木

県身連を退職して

前事務局長 渋谷 寿人
しづや ひさと

本年三月に定年退職し、早くも二か月が経とうとしています。

私が県身連に就職したのは昭和五十七年、今から四十一年も前のことで、障害福祉とかかわることのなかった私にとっての初めての大きな事業は二泊三日で行われた八丈島旅行への添乗になり、台風の接近が懸念されるなか、緊張のうちに終わりました。

東京湾から外洋に出ると大きなうねりにより船が木の葉のように揺れ、寝ているどころではありません。果たしてどうなるか不安になりましたが、無事に八丈島へ上陸でき雨の合間を縫って島内観光を楽しみました。

ところが、帰る日になり台風の影響で船がない、二日間足止めを食らうなど稀にない貴重な体験となりました。

そのほかにも、全国障害者スポーツ大会などで多くの人といういろいろな地域に行ったことや、研修会や富士登山など多様な事業をさせてもらいましたが、役員をはじめ会員の皆さんから時には孫子の

ように接していただくなど、楽しく事業が進められた思い出があります。

近年は、新型コロナウイルスにより各種事業が中止となるなど、団体活動にも大きな影響がありました。ワクチン接種なども進み徐々にコロナ禍前に戻りつつあり、事務局の新体制と併せて活発な活動が期待されます。

また、職員から初めて事務局長になり大変でもありましたが、充実した年月を過ごすことができましたのも、関係者皆様方のご協力ご指導のお陰とお礼申し上げます。ともに、今後とも県身連がますます発展されるよう願っています。

就任あいさつ

事務局長 大野 善行
おのの よしゆき

日頃より、当連合会の各種事業にご理解ご協力をいただき誠に有難うございます。

四月一日より、神奈川県身体障害者連合会の事務局長に就任いたしました。大野善行です。

当連合会に入職して三十四年目を迎えますが、会員の皆様からも

信頼される事務局となれるよう日々努力して参りますのでご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

事務局長としての役目を初めて自分事として目の当たりにし、前任の皆様のごこれまでのご尽力に深く感謝の意を感じるに至りました。

私がここまでの役割を果たせるか甚だ不安ではありますが、事務局職員の力を借りながらできる限り務めて参りますので、今後ともお力添えの程宜しくお願い申し上げます。

県身連新職員紹介

常勤職員 小谷 真人
こたの まさと

〈主な担当〉
福祉大会・推進センター事業



四月から県身連の職員として、事務局に入職しました。小谷真人です。

これまで、神奈川県障害者スポーツ大会をはじめ、県身連の事業にはボランティアとして参加させていただけでしたが、ご存じの方もいらっしゃるかと思います。コロナ感染症の関係で、皆さんとの対面で行う事業がすすめられない状況だったようですが、これからは感染予防に気を付けながら、以前のように直接お会いして、一緒に活動ができることを楽しみにしております。

これからは、職員として事務局四名の職員とともに、皆さんが楽しく、生き生きと活動していくためのお手伝いが出来ればと思っております。いろいろな面でご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。



市制施行九十周年 記念事業

平塚市 相原 貞雄

平塚市は今年、市制施行九十周年を迎えました。記念事業の一環として、インクルーシブ遊具の設置を市より昨年からの提案があり、計画段階の会議から障害者団体が参加しました。道具の決定、配置、人の動線、ネーミングや遊ぶ時の注意喚起など一つ一つ検討をしながら進めました。最終決定まで約一年半程、会議回数は六回を数えました。

市町村のページ

「ともに生きる社会」という考えをもって、障害者団体や会員の意見を十分聞いて、前向きに検討していただいた平塚市や職員に感謝しております。また、ネーミングについては、障害のある人もない人も、一緒になって楽しく遊んでもらえるようにと障害者団体の会員からの意見で「みんなの広場」と決定しました。

インクルーシブ遊具の設置完成がすべてだとは思っておりませんが、今後遊具の使われ方など、市

民への理解も重要と考えており、「手をつなぎたくなる街」と平塚市のスローガンにもあるように誰もが一緒になって楽しんで欲しいと思います。

インクルーシブ遊具の設置は神奈川県内では二例目となりますが、広さ遊具数とも藤沢市を上回るものです。障がいがある人、ない人にも優しい遊具でもともに生きる社会を幼児期から体験できる有意義なものと考えております。

平塚市総合公園内に「みんなの広場」にインクルーシブ遊具が設置されております。平塚にお越しの際にはぜひ、お立ち寄りください。



ねりんピックかながわ2022と パラスポーツ体験を

相模原市 吉原 君子

昨年十一月十三日(日)ねりんピックかながわ2022相模原市では、パウンドテニスやギオンアリーナで、水泳大会を横山公園のグリーンプールで開催され、同時にパラスポーツ体験会を、横山公園内の人工芝グラウンドで、フラインドサッカー、ボッチャ、フライングディスクを行いました。当日は、相模原駅と相模大野駅から無料シャトルバスが交流会場まで運行。横山公園内は、飲食ブースや物産展のテントが沢山並び、とても賑やかでしたが、体験コーナーはテント裏にあり、少し寂しいスタートでした。

「共に支えあい生きる社会 パラスポーツ」に関する、ノベルティグッズ(クリアファイル、缶バッジ)が入っている手提げ袋を配布し、心配していたどの体験コーナーにも最終的には二〇〇名以上の方が楽しんで下さいました。

参加者からは「パラスポーツを

体験出来て良かった」「次回も楽しみにしています」など、市民の皆様からの期待が感じ取れるお言葉を頂きました。アンケート調査も行い、子供さん達には、相模原市のマスケットキャラクター(さがみん)のシールを差し上げました。

まだコロナ禍ではありませんが、感染症拡大防止に配慮を重ね、三年ぶりの体験会を無事終了することが出来ました。

今年は六月に橋本駅近くの大型商業施設アリオ橋本で開催し、十月にも体験会を予定しております。

コロナ以前にも、同じ場所アリオで行い、義足のファッションショーも人気でした。本年度も色々な行事が出来る事に感謝しています。



さんぽみち

二宮半周観光旅

二宮町 相原 あいはら みどり

最初に二宮吾妻山公園の行き方について説明します。二宮駅（JR又はバス）でおり徒歩で五分位、二宮町役場に隣接した階段をゆつくり登り四十五分位で二宮町のシンボル吾妻山が広がる自然公園に到着します。二年前にお試しでタクシーを予約し、会員、ボランティア計四名で発車オーライ。吾妻山公園頂上展望台へ。三百六十度見渡す限り素晴らしいパノラマ。富士山は雪化粧して綺麗。箱根・丹沢・大山・伊豆山・伊豆半島・大島・茅ヶ崎の烏帽子岩・江ノ島・三浦半島・相模湾そして青空と最高でした。小動物園もあります。菜の花&水仙が咲く前でしたので、少し残念でした。吾妻山展望台下に吾妻神社（梅沢の氏神様）景行天皇の第三王子日本武尊（ヤマトタケルノミコト）の妻、弟橘媛命（オトタチバナノヒメノミコト）は暴風が起こつて船もろとも海中に沈むと思われ、海の神様の怒りを沈める為に自ら生贄に、海に身を投身しました。お二人は相思相愛なので縁結びの神様がいらっしやるのですね。



次は、二宮せせらぎ公園です。二宮駅〜秦野（二宮秦野線）に向かい二・六kmの所ハナシヨウブは、今年は終わりましたが、例年は六月上旬から中旬です。五月下旬にはホテルとアジサイのコラボ鑑賞が出来ます。車いすは難しいかも。梅沢海岸では、観光地引き網BQ、夏には海水浴場に二宮袖ヶ浦公園があり、夏は海水浴ができます。川勾神社（相模の国二之宮）は、駅から西に二・二kmで車いすでも行けます。九二七年（延長五年）廷喜式神名帳に記載。風の神様、困難や追い風をよき風へ吹かす力がございます。相模の国二之宮（さがみのくにのみや）（旧県社）級津彦命（しなつひこのみこと）を主神とし、一月十五日御筒粥祭・五月大名貴命・大物忌命・級津彦命・級津汁命五社祭が行われます。車いすでも行けます。



まだまだ、お知らせしたいことがあります。文章だけで旅をした気分になりましたでしょうか。今回はこの辺で二宮半周観光の旅は終わりにいたします。残りの半周は後半へ続く。

みんなの広場



横須賀市 鈴木 すずき 英雄 ひでお

コロナが小康状態だった昨年六月横須賀市肢体障害者協会は創立七十周年記念の式典を挙行しました。来賓、会員四十余名が参加し、式典後はボランティアのバンド演奏を楽しみながら祝杯、先人のご苦勞を偲び感謝しつつ、何とか責任を果たしたようでホツとしています。併せて記念誌の発行と記念品として身障手帳がカード化されたのを機にカードケースを配布しました。

十一月には歩行訓練を兼ねて「ともしび号」で箱根湿性花園に行き、久しぶりに秋の澄んだ空気を胸いっぱい吸い込んできました。

三月には三十年來行っている地元信用金庫さんとの協働バザーを三年ぶりに行うことができました。いつも一般市民への開催のお知らせ方法に苦労していましたが、今回、地元タウン誌にお願いしたところ快く無料で掲載を引き受けて頂き、お陰様で当日は小雨交じりの天気ながら多くの来客があり、例年より多くの収益を得ることが出来ました。改めて宣伝の重要性和マスコミのパワーを感じざるを得ませんでした。

今は、コロナ以前の状態に戻りつつあるようですが、三年の時の経過は全く影響がなかったとは言えませんが、焦らず前を向いて歩んで行ければと思っております。

2023/03/25

2023/03/25

私にとっての 障害者スポーツ

相模原市 箕島 みのしま 昂佑 こうすけ

私は先天的な視覚障害を患っています。視野狭窄と弱視、羞明等様々な症状が現れる進行性の病気です。

私は幼少から体を動かすことが好きでした。しかし、視覚的問題から球技系種目全般を行うことが出来ませんでした。そこで、私でも取り組める水泳・陸上競技を小・中学で意欲的に取り組んでいました。高校時代にはゼミ活動

きっかけにブラインドサッカーの認知度向上活動を行い、その際に陸上競技にも障害者のための大会が存在していることを知り、大会に出場するようになりました。

最近では第二十二回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」における立幅跳にて一位を獲得し、大会新記録を記録しました。

私は障害者スポーツとは、誰もが輝くことの出来る舞台であると思えました。様々な方々と知り合うことが出来、交流を深めることにより、障害こそ違えど皆自身の事を受け止め、前を向いていると

思いました。私も交流を通じて陸上に対するモチベーションはもとより、ライバルを見つけることが出来たような気がしました。願わくばスポーツに限ることなく、障害者の方々が輝くこと出来る舞台が今後増えていくとよいと思えました。



県身連事業予定

- <7月>
 - 2日(日) <視力部>神奈川県視覚障害者福祉大会 交通バリアフリー状況研修 (高尾山)
 - 12日(水) 身体障害者高尾山登山 (高尾山)
 - 25日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
- <8月>
 - 6日(日) 全国障害者スポーツ大会神奈川県選手団練習会 (神奈川県立スポーツセンター)
 - 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団練習会 (麻溝公園ギオンフィールド)
 - 10日(木) <視力部>スポーツ体験会 (平塚盲学校)
 - 20日(日) <視力部>第1回団体長会議・団体役員研修会 (厚木市)
 - 30日(水) <視力部>全国視覚障害者女性研修大会 (藤沢市民会館)
 - ~31日(木)
- <9月>
 - 1日(金) <視力部>防災演習
 - 2日(土) 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団練習会 (さがみはらグリーンプール)
 - 3日(日) 全国障害者スポーツ大会神奈川県選手団練習会 (神奈川県立スポーツセンター)
 - 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団練習会 (麻溝公園ギオンフィールド)
 - 13日(水) <肢体部>ポッチャ体験会 (秩父宮記念体育館)
 - 17日(日) 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団練習会 (さがみはらグリーンプール・けやき体育館)
 - 21日(木) 県身連理事会 (県社会福祉センター)
 - 福祉大会実行委員会 (県社会福祉センター)
 - 23日(土) 友愛の集い (千葉県)
 - <視力部>無資格者撲滅キャンペーン
- <10月>
 - 1日(日) 全国障害者スポーツ大会神奈川県選手団練習会 (神奈川県立スポーツセンター)
 - 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団練習会 (麻溝公園ギオンフィールド)
 - 3日(火) 社会参加推進協議会 (県社会福祉センター)
 - 17日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
 - 26日(木) 特別全国障害者スポーツ大会 (鹿児島県)
 - ~31日(火)

※問い合わせ 電話：045-311-8736 FAX：045-316-6860

本会報及び事業案内は、
次の県身連HPに掲載されています。
<http://kanagawa-kenshinren.or.jp>

編集室から

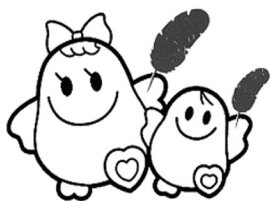
五月末に台風が発生し、梅雨の時期とはいえ、気候変動による地球温暖化の影響ではないか?とも言われています。

SDGs(エス・ディー・ジーズ)持続可能でより良い世界を目指す国際目標)の中に、「気象変動に具体的な対策」という目標があります。その一部として化石燃料による電力の削減等があげられていますが、私自身もできる範囲で節電に協力できればと思っています。(六月から電気料金も大幅にアップします)

これから迎える夏には熱中症、その後には本格的な台風シーズンに備えることになりま

す。「備えあれば憂いなし」日頃から心と物の準備を心がけておきましょう。

編集委員 鈴木 すずき 英雄 ひでお (横須賀市)



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。